

平成28年度事業報告書

〔平成28年4月1日から
平成29年3月31日まで〕

平成28年4月1日から平成29年3月31日までの当財団の平成28年度事業概況について、以下のとおりご報告申し上げます。

事業概況

当財団は、地下鉄博物館の運営を通じて地下鉄に関する知識の普及を図るほか、交通文化事業及び交通マナー事業を推進し、交通文化の発展に寄与するよう努めております。

平成28年度は、以下のとおり各事業を実施いたしました。

I 事業

1 博物館事業

地下鉄に関する資料等の収集、展示、解説及び案内等を通じて、お客様、特に小・中学生など若い世代の方々に対し、地下鉄に関する知識の普及と理解を深めていただくため、地下鉄博物館の管理・運営を行いました。

本年度は、開館30周年記念イベント等を開催したほか、新しいモニュメントとして銀座線01系先頭車両の展示や施設の改良、展示物の更新等を行いました。

本年度の入館者数については、記念イベント（特別展を含む。）やイベントの開催情報の提供のほか、マスコミによるテレビ放映等の影響により、171千人（対前年比2.2%増）となりました。

なお、平成29年3月には地下鉄博物館に展示している日本初の地下鉄車両1001号車が、文部科学大臣の諮問機関である文化審議会の答申を経て、国の重要文化財に指定されることになりました。

(1) 特別展の開催

ア「地下鉄博物館開館30周年記念展」（平成28年7月12日から8月21日まで開催）

本特別展では、博物館開館30周年を記念して、地下鉄博物館の設立経緯、30年間の活動の歴史、収蔵品の数々を実物展示や写真パネル等で紹介しました。

また、地下鉄博物館が30年前、東西線葛西駅高架下に設置され、その当時の葛西

駅周辺の様子は、今と比べてどのようであったかを“過去を知り、今を見て、未来を思う”というコンセプトで様々な写真を通じて紹介する「葛西周辺の今昔写真展」を、上記の特別展と同時期（平成28年7月12日から9月4日まで）に開催しました。

イ「東西線と東葉高速鉄道線との相互直通運転20周年展」

（平成28年11月15日から平成29年1月15日まで開催）

本特別展では、営団地下鉄東西線（現在の東京メトロ東西線）と東葉高速鉄道株式会社線とが相互直通運転を開始して20年を迎えたことを記念し、東葉高速鉄道が鉄道建設に至る経緯、その後の輸送人員、沿線開発状況などを歴史年表、写真パネル等で紹介しました。

ウ「東西線車両の技術変遷展」

（平成29年3月7日から4月16日まで開催）

本特別展では、東西線開業当初導入された5000系車両から05系車両を経て、平成22年5月に登場した15000系車両に至るまでの車両技術の変遷について、それぞれの車両の特徴のほか、輸送改善に向けた取り組みなどを歴史年表、写真パネル等で紹介しました。

エ「仙台市地下鉄東西線開業1周年展」

（平成28年12月13日から平成29年1月29日まで開催）

仙台市地下鉄は、東北地方唯一の地下鉄であり、地下鉄東西線は南北線に続き仙台市で2番目の路線として平成26年12月6日開業しました。今回、東西線の開業1周年を記念して、「自然と調和し、伊達の歴史を未来へつなぐデザイン」をコンセプトに設計した駅施設設備のほか、リニアモーターカ式を採用した2000系車両の特徴などを写真やパネル等で紹介しました。

なお、この特別展は、通常の特別展より小規模な展示として実施しました。

(2) イベントの実施

地下鉄博物館は、本年7月12日に開館30周年を迎え、これを記念して以下の記念行事を実施しました。その他に入館されたお客様に楽しんでいただけるよう、春休み、ゴールデンウィーク及び夏休みなどの各期間を捉えて各種イベントを行いました。

◎開館30周年記念行事の内容（一部他の事業と重複記載）

内 容	概 要
イベントの実施	① 「開館30周年記念コンサート（夏だ！元気だ！音楽だ！）」 7/16 ② 特別展「地下鉄博物館開館30周年記念展」 7/12～8/21 「葛西周辺の今昔写真展」 7/12～9/4 ③ ぎんちゃん・まるちゃんのマナー劇&オリジナル体操 7/17・18 ④ ちかはくオリジナル紙芝居 7/23・24 ⑤ モザイク工作教室・30周年記念共同タイルアート作り 7/26～29 ⑥ 伝統の職人技を見よう（江戸川区在住の職人3名による実演） 7/30・31
記念品の配付及び販売	① 開館30周年記念品をプレゼント「オリジナルピンバッジ」 ② 鉄道模型「鉄コレ」（1000形・100形2両セット）の限定販売
記念冊子の配布	博物館30年間の歴史を綴った記念冊子 「地下鉄博物館30年の歩み」の制作、配布
制服の刷新	制服デザイン（夏・冬）を一新
施設及び展示物のリニューアル	① 銀座線01系カットモデル（運転台部分）の実物展示 ② 館内壁面塗装によるリニューアル ③ 展示物の更新（歴史年表）ほか
広告宣伝その他	① イベント案内チラシ、記念ロゴ等の制作及び配布 ② イベント告知（電車内TV放映、ポスター掲出ほか） ③ 記念乗車券の発売

（3）教育実習活動の実施

学芸員資格取得のための博物館実習を実施したほか、昨年度に引続き東京都市大学附属中学校の要請による企業研究講座の実施や昭和鉄道高等学校からの要請による職場体験学習の受入れを行いました。

（4）地下鉄関連資料の収集、保存及び公開

地下鉄に関する各種資料、写真等を継続的に収集、整理、保存するとともに、データベース化した貴重な資料を活用・公開している「メトロアーカイブアルバム」について内容の更新を行いました。

(5) 展示物の更新及び施設の改良等

本年度上半期に実施した主な工事等は、以下のとおりであります。

- ア 銀座線01系カットモデル（運転台部分）の実物展示
- イ 館内壁面塗装によるリニューアル
- ウ 千代田線運転シミュレーター動揺装置のレール交換
- エ その他（歴史年表の更新ほか）

本年度も地下鉄博物館の管理・運営に当たっては、なお一層多くのお客様にご来館いただけるよう、博物館のホームページ、駅構内掲出のポスター、携帯サイト等の各種媒体を通じて特別展やイベント開催等を紹介しました。特に、7月12日に博物館が開館30周年を迎えるにあたり、30周年記念イベント等について、事前PR活動に努めました。また、テレビ局、新聞社・雑誌社等メディアの取材に積極的に対応し、博物館のPR、お客様の誘致活動を推進しました。

2 交通文化事業

音楽会、絵画展、写真教室、歴史教室等の催しを通じて、多くの方々に、文化的で豊かな日々を提供するため、次の事業を実施しました。

(1) メトロコンサートの開催

音楽文化の普及を図る文化活動の一環として、地下鉄博物館ホール及び駅構内において、メトロコンサートを次のとおり8回開催しました。

	開催日	コンサートタイトル及び出演者	来場者数
地下鉄博物館	H28.7.16	第66回 “夏だ！元気だ！音楽だ！” 出演者：黒田晋也（歌・テノール）、山中聡子（ピアノ）、 工藤ゆかり（ヴァイオリン）、池辺真帆（ヴィオラ）	248人
	H28.9.10	第67回 “クラシカル・サクソフォンで描く音の展覧会” 出演者：カメラリア・サクソフォン・カルテット	291人
	H28.12.10	第68回 “メトロ王国のクリスマス” 出演者：児玉ゆかり（ピアノ）、宮田佳奈（お話）、 北澤 幸（歌）、辻 恵子（台本）	217人
	H29.2.11	第69回 “みんなでファミリーコンサート” 出演者：二期会マミーシンガーズほか	334人
駅構内	H28.7.4	第6回 ステーションコンサート in 渋谷 「木管五重奏」「金管五重奏」 出演者：東京藝術大学音楽学部学生ほか	356人
	H28.8.31	第7回 ステーションコンサート in 渋谷 「サクソフォーン四重奏」「トランペット六重奏」 出演者：東京藝術大学音楽学部学生ほか	575人
	H28.10.22	第8回 ステーションコンサート in 渋谷 「弦楽の室内楽」「ピアノソロ・ピアノクインテット」 出演者：東京藝術大学音楽学部学生ほか	574人
	H28.11.28	第9回 ステーションコンサート in 渋谷 「弦楽八重奏」「フルート四重奏・金管八重奏」 出演者：東京藝術大学音楽学部学生ほか	532人

(注) 駅構内でのコンサートのうち 10.22 は、渋谷音楽祭の一環として開催。

(2) メトロポリス・クラシックスコンサートの開催

気軽にクラシック音楽に触れていただくため、当財団のホームページやメトロニュース等で参加者の募集を行い、20,920人の応募者の中から厳選のうえ、2,000人を招待し、サントリーホールにおいて、次のとおりコンサートを開催しました。

・第11回「メトロポリス・クラシックス」コンサート（平成28年10月23日開催）

テーマ“華麗なる歌声&ノスタルジック・シンフォニー”

出演：東京都交響楽団ほか

来場者1,771人

(3) 音楽の贈りものコンサート（出張音楽会）の開催

福祉活動に寄与するため、都内及びその近辺の福祉施設、病院等において「音楽の贈りものコンサート（出張音楽会）」を次のとおり開催しました。

回数	開催日	施設名及び出演者	来場者数
73	H28.4.26 新規施設	社会福祉法人 あそか会 特別養護老人ホーム 北砂ホーム (江東区) 出演者：ララ・カンツオーネ	63人
74	H28.5.11	社会福祉法人 恩賜財団 慶福育児会 特別養護老人ホーム 麻布慶福苑 (港区) 出演者：東京都交響楽団メンバーほか	107人
75	H28.6.29 新規施設	社会福祉法人 東京栄和会 広域型特別養護老人ホーム うらやす和楽苑 (浦安市) 出演者：ララ・カンツオーネ	63人
76	H28.7.7	公益財団法人 東京都保健医療公社 東部地域病院 (葛飾区) 出演者：東京都交響楽団メンバーほか	85人
77	H28.7.19	地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター (板橋区) 出演者：東京都交響楽団メンバーほか	113人
78	H28.11.4	社会福祉法人 聖風会 特別養護老人ホーム 台東 (台東区) 出演者：ララ・カンツオーネ	66人
79	H28.11.29	国立大学法人 筑波大学附属視覚特別支援学校 (文京区) 出演者：東京交響楽団メンバーほか	25人
80	H28.12.1 新規施設	社会福祉法人 育秀会 特別養護老人ホーム 第2育秀苑 (練馬区) 出演者：ララ・カンツオーネ	83人

(4) メトロ文化展の開催

絵画、写真及び文学に係る作品を募集して、その中から優秀作品等を選び展示する「メトロ文化展」を次のとおり開催しました。

ア 児童絵画の部

地下鉄に関する知識や興味を持っていただけるように、小学生を対象に安全やマナー等に関する絵画作品を募集した結果、10,020点の応募がありました。3人の審査員により、応募作品の中から優秀作品300点及び奨励賞作品300点を選び「メトロ文化展 児童絵画の部」として次のとおり展示しました。

- ・第一次展示（「鉄道の日（10月14日）」を挟む平成28年10月8日から10月19日まで）

優秀作品（特選） 30点を銀座駅コンコースに展示

優秀作品（特選を除く。）270点を日本橋駅コンコースに展示

- ・第二次展示（平成28年10月21日から10月28日まで）

奨励賞作品300点を日本橋駅コンコースに展示

- ・第三次展示（平成28年11月1日から11月13日まで）

優秀作品及び奨励賞作品の600点を地下鉄博物館に展示

審査員：大石法枝氏（新象作家協会委員）

小野孝一氏（現代童画会常任委員）

川内 悟氏（公益社団法人二科会常務理事）

イ 写真の部

撮影テクニックの習得をはじめ、都内の名所旧跡、下町風情の残る地域などを撮影する喜びを体験していただくため、参加者を募集し、専門家による写真教室及び撮影会を次のとおり2回開催しました。

また、撮影作品の中から選考のうえ、日本橋駅コンコース及び地下鉄博物館において「メトロ文化展 写真の部」として展示しました。

- ・第38回 写真教室及び撮影会（平成28年5月21日開催）

場 所：越中島・佃島周辺（明治丸、月島周辺）

応募者 92人 参加者 44人（定員50人）

講 師：中谷吉隆氏（公益社団法人日本写真家協会名誉会員）

作品展示：82点を展示

日本橋駅コンコース（平成28年7月20日から7月29日まで）

地下鉄博物館（平成28年8月23日から9月4日まで）

また、地下鉄博物館では、同期間「写真で見るメトロ写真教室の歩み」と題して、講師中谷吉隆氏の第11回から第15回までの作品も併せて展示しました。

・第39回 写真教室及び撮影会（平成28年10月15日開催）

場 所：浅草・浅草寺周辺

応募者 101人 参加者 48人（定員50人）

講 師：同 上

作品展示：84点を展示

日本橋駅コンコース（平成29年1月14日から1月23日まで）

地下鉄博物館（平成29年1月31日から2月12日まで）

また、地下鉄博物館では、同期間「写真で見るメトロ写真教室の歩み」と題して、講師中谷吉隆氏の第16回から第20回までの作品も併せて展示しました。

ウ 文学の部

電車内で、文化的な雰囲気と潤いを感じていただくため、「東京で感じるあなたの心」をテーマにした「詩」の募集を春と秋の2回、当財団のホームページやメトロニュース等で行いました。応募された作品の中から優秀作品6編を選び、電車内中吊りポスターで掲出するとともに、入選作品20編を選び、「写真の部」と同時に日本橋駅コンコース及び地下鉄博物館で「メトロ文化展 文学の部」として展示しました。

・第23回募集（平成28年4月1日から5月31日まで）

応募数：608編（423人）

選 者：白石公子氏（詩人、エッセイスト）

作品掲出：優秀作品6編

電車内（平成28年7月1日から12月31日まで）

作品展示：優秀作品6編及び入選作品20編

日本橋駅コンコース（平成28年7月20日から7月29日まで）

地下鉄博物館（平成28年8月23日から9月4日まで）

・第24回募集（平成28年10月1日から11月30日まで）

応募数：672編（484人）

選 者：同 上

作品掲出：優秀作品6編

電車内（平成29年1月1日から6月30日まで）

作品展示：優秀作品12編及び入選作品20編

日本橋駅コンコース（平成29年1月14日から1月23日まで）

地下鉄博物館（平成29年1月31日から2月12日まで）

(5) 沿線地域文化の紹介

地下鉄沿線の地域文化の振興や伝承支援に寄与するため、沿線地域における伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等を財団のホームページや「Echika 池袋ギャラリー」において紹介しました。

本年度は、足立区と中野区における上記紹介をそれぞれ次のとおり行いました。

ア 足立区

「いきいき TOKYO 夢 ADACHI」「いきいき TOKYO 夢職人」として紹介

- ・財団ホームページへの掲載（平成28年6月1日から）
- ・「Echika 池袋ギャラリー」での展示（平成28年6月1日から6月29日まで）

イ 中野区

「いきいき TOKYO 夢 NAKANO」「いきいき TOKYO 夢職人」として紹介

- ・財団ホームページへの掲載（平成29年2月1日から）
- ・「Echika 池袋ギャラリー」での展示（平成29年2月1日から2月27日まで）

(6) メトロ歴史教室・歴史散歩の開催

都内に残る名所旧跡など歴史的文物を知っていただくため、参加者を募集し、専門家による解説と現地を探訪する歴史教室・歴史散歩について、本年度は春に都内の2庭園を訪問する特別企画を加え、次のとおり4回開催しました。

ア 第28回 歴史教室・歴史散歩（平成28年5月23日開催）

場 所：「近代建築家コンドルが追い求めた和の伝統美」（旧岩崎邸庭園）

応募者 64人 参加者 26人（定員30人）

講 師：山田 徹氏（大学講師：地理学・地誌学専門）

イ 第29回 歴史教室・歴史散歩（平成28年5月26日開催）

場 所：「近代建築家コンドルが追い求めた和の伝統美」（旧古河庭園）

応募者 57人 参加者 27人（定員30人）

講 師：同 上

ウ 第30回 歴史教室・歴史散歩（平成28年11月12日開催）

場 所：「江戸名所図会にみる目黒の社寺と急坂を巡る」（目黒界限）

応募者 105人 参加者 39人（定員50人）

講 師：同 上

エ 第31回 歴史教室・歴史散歩（平成28年11月19日開催）

場 所：同 上 応募者 107人 参加者 39人（定員50人）

講 師：同 上

(7) Echika 池袋ギャラリーの管理運営

駅におけるゆとりと潤いのある文化的空間の創造、さらには文化芸術の薫る街を目指す地元地域の発展に寄与するため設置された「Echika 池袋ギャラリー」の管理運営を行いました。展示については地元豊島区と分担して行い、当財団については、次のとおり展示しました。

展示期間	展示内容
H28.6.1～6.29	足立区における伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等
H28.7.30～8.30	「浮世絵にみる江戸のあかり」と題して、江戸時代の暮らしにあわせたあかりの使い方、形やデザインの工夫を描いた作品 ○歌川国貞：「春夕美女の湯かえ里」 ○歌川国貞：「江戸名所百人美女の内 永代橋」 ○鈴木春信：「浮世美人花見立 丁字屋内てう山」 ○鈴木春信：「子供の影絵遊び」 ○『浮世絵に見る江戸のあかり』 喜多川歌麿、歌川国貞、溪斎英泉、菊川英山の作品
H28.12.27 ～H29.1.30	「浮世絵にみる江戸の食」と題して、現代の食の根底ともなった江戸時代の食文化を描いた作品 ○歌川国貞：「楽屋正月の図」 ○歌川国貞：「両国夕景一ツ目千金」 ○鈴木春信：「十二月の内 水無月土用干」 ○鈴木春信：「卯の花月」
H29.2.1～2.27	中野区における伝統工芸・芸能、文化遺産、祭り、各種文化行事等

(8) パブリックアートの設置・管理

芸術文化の振興に寄与し、人々の心に潤いを与えるため、駅構内に設置した「パブリックアート」の維持管理を行いました。

パブリックアートは、現在、副都心線西早稲田駅に2作品、北参道駅に1作品及び有楽町線豊洲駅に1作品の合計3駅4作品を設置しています。

また、銀座駅コンコースに設置している「Glass Box Metro Ginza」（メトロ銀座ギャラリー）の展示管理を行いました。

3 交通マナー事業

交通マナーの高揚を図り、あわせて地下鉄に対する親しみを深めていただくため、次の事業を実施しました。

(1) マナーポスターの制作・掲出

交通マナーの高揚を図るため、交通道德宣伝用マナーポスターを制作し、毎月東京メトロの全駅及び電車内に掲出しました。

本年度は、遠くからでも一文字で、瞬間的にマナー向上のメッセージが伝わり、外国人のお客様の興味も喚起できる「漢字」をメインビジュアルとし、あわせてマナーを見守る少年キャラクター「チカオくん」が、お客様と同じ目線でグッドマナーや迷惑行為について考え行動する中で、共感と気づきを与えていくポスターとしました。

(2) 「地下鉄のはなし」の制作・配布

小学生を対象として、交通マナー、地下鉄の歴史、役割、安全への取組み等を解説した小冊子「地下鉄のはなし」を15万部制作し、地下鉄博物館及び東京メトロ主要駅において配布しました。

(3) 鉄道教室の開催

交通マナーや地下鉄に関する知識を深めていただくため、小学生とその保護者を対象に参加者を募集し、駅施設見学、地下鉄博物館でのセミナー等を行う「鉄道教室」を次のとおり開催しました。

・第16回 鉄道教室（平成28年8月20日開催）

場 所：東西線妙典駅、妙典乗務管区車掌事務室・運転事務室、地下鉄博物館

内 容：施設見学（駅員、車掌及び運転士の仕事、職場の仕事等）

セミナー①「鉄道を利用するマナー」、②「地下鉄車両の移り変わり」
駅員・乗務員との意見交換会

応募者 215人

参加者 88人（定員100人）

(4) 啓蒙用グッズ類の配布

交通道德宣伝用啓蒙グッズを制作し、各種イベント参加者等に配布しました。

Ⅱ 庶務

1 理事会

(1) 平成28年度第1回(平成28年5月30日開催)

ア 「平成27年度事業報告及び計算書類の承認に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

イ 「定時評議員会の招集に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「会長及び業務執行理事の職務執行状況について」報告がありました。

(2) 平成28年度第2回(平成28年6月16日開催)

ア 「代表理事会長の選定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

イ 「業務執行理事の選定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

ウ 「理事長、専務理事及び常務理事の選定に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

エ 「業務執行理事の業務分担に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

オ 「役員報酬に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「定時評議員会の審議内容について」報告がありました。

(3) 平成28年度第3回(平成28年7月5日決議の省略の方法による)

ア 「平成28年度第1回臨時評議員会の招集に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

イ 「役員報酬に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

(4) 平成28年度第4回(平成29年3月23日開催)

ア 「平成29年度事業計画書、収支予算書並びに資金調達及び設備投資の見込みの承認に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「会長及び業務執行理事の職務執行状況について」報告がありました。

2 評議員会

(1) 平成28年度定時評議員会（平成28年6月16日開催）

ア 「平成27年度事業報告及び計算書類の承認に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

イ 「評議員の選任に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

ウ 「理事の選任に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

エ 「監事の選任に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

報告事項

「理事会の審議内容について」報告がありました。

(2) 平成28年度第1回臨時評議員会（平成28年7月19日決議の省略の方法による）

ア 「役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の変更に関する件」について審議し、原案どおり可決されました。

3 官庁事項

内閣府への届出等事項は、次のとおりであります。

(1) 平成28年6月29日 ・平成27年度事業報告等提出

(2) 平成28年7月 1日 ・評議員及び監事変更届出

(3) 平成28年7月26日 ・役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程
変更届出

(4) 平成29年3月27日 ・平成29年度事業計画書等提出

4 登 記

今期における登記事項は、次のとおりであります。

(1) 平成28年6月17日

ア 重任登記

梅崎壽代表理事、梁川卓理事、竹内良治理事、賀山弘之理事、内田喜恵理事、白石公子理事、鈴木嵯峨子理事、竹内誠理事、中谷吉隆理事、平松英子理事、吉田茂監事、川田博之評議員、實方健評議員、鈴木章生評議員、高橋宏之評議員、辻恵子評議員、花上嘉成評議員、平野直樹評議員、山田徹評議員、若林功評議員

イ 就任登記

鈴木信行監事、堂免敬一評議員

ウ 退任登記

巻島豊監事、小林秀徳評議員

5 役員

(1) 平成28年6月16日

巻島豊監事退任、鈴木信行監事就任

今期末における役員は、次のとおりであります。

会 長 (代表理事)	梅 崎 壽
理 事 長	梁 川 卓
専務理事	竹 内 良 治
常務理事	篠 原 新 治
理 事	賀 山 弘 之
理 事	内 田 喜 恵
理 事	白 石 公 子
理 事	鈴 木 嵯峨子
理 事	竹 内 誠
理 事	中 谷 吉 隆
理 事	平 松 英 子
監 事	吉 田 茂
監 事	鈴 木 信 行

(理事 11人、監事 2人)

6 評議員

(1) 平成28年6月16日

小林秀徳評議員退任、堂免敬一評議員就任

今期末における評議員は、次のとおりであります。

川田博之、實方 健、鈴木章生、高橋宏之、辻 恵子、堂免敬一、花上嘉成、
平野直樹、山田 徹、若林 功

(10人)

7 従業員

今期末における従業員数は、29人です。

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。

平成29年6月

公益財団法人 メトロ文化財団